

募 集 要 項

氏 名：伊藤 正隆	研究室：第4研究棟 312
専攻分野：管理会計、原価計算、財務分析	
演習テーマ：企業経営における会計の役割	E-mail：masaito9@cc.kyoto-su.ac.jp

演習内容・主なテキスト

この演習では、「企業経営における会計の役割」という演習テーマのもと、管理会計、原価計算、そして財務分析等について学んでいきます。また、これらの知識の習得のみならず、得た知識を活かし、自分なりに課題を解決し、他人に伝えるという社会人に必要な基礎能力の獲得も目指します。

企業を経営していく上で、会計は非常に有用な情報を提供しています。例えば、経営者が掲げる企業の戦略は、会計数値として従業員に示すことによって具体的な目標となります。また、従業員の活動成果も会計数値として集計・表示することによって実績が把握できるようになります。本演習では、こうした企業経営における会計の役割（どのように役立つのか）について、理論的な学習のみならず、工場見学等のフィールドワークを通じて実務における実践例についても学ぶ予定です。また、自らテーマや仮説を設定し、取り組むような外部のコンテストにも参加する予定です。

本演習では、企業経営に役立つ会計に関する基礎知識を身につけるために、入門的なテキストを用いて進めていきます。こうしたテキストの内容に基づいてレジュメを作成し、発表してもらいます。加えて、外部のコンテストに取り組む際には、グループワークやディスカッション等を行います。また、日商簿記検定の資格取得（2級・3級）を目指して、ゼミの授業以外に時間をとって勉強会を実施することがあります。公認会計士や税理士等の資格を取りたいと考えている学生には、当該資格の勉強時間について考慮をするつもりです。

さらに、勉強面での活動のみならず、他大学との交流やゼミ合宿、そして学園祭への参加など、多彩なイベントを随時実施する予定です。

（2020年度～2022年度はコロナにより各種イベントは控えておりますが、2019年度は花見・工場見学・BBQ・花火・学園祭への参加・他大学との合同ゼミ・忘年会・ゼミ合宿を実施しております。本年度（2023年度）では、これまでに工場見学・縦コン・BBQ・学園祭への参加・運動会などを実施しています。）

本演習では、以上のような活動を通して、(1) 自ら学ぶ力（多くのことに興味を持ち、それを知らうと行動する力）、(2) 自分で考える力（見聞きした情報から自分なりに解釈し、意見を持つ力）、(3) 常識力（社会人として必要なルールやマナーに関する力）、そして(4) コミュニケーション力（自らの考え・意思を互いに伝達する力）の習得と向上を目指します。

<演習1>

『図解管理会計入門』というテキストを用いて、企業経営に役立つ会計の基礎について学びます。先輩達で構成されるアドバイザーにも協力してもらい、グループでレジュメやスライドを作成し、発表してもらいます。ここで、グループ活動や発表準備の仕方など、その後の演習に必要な基礎的な方法を身につけます。また、経営実践の理解を深めるために工場見学等のフィールドワークを実施する予定です。資格を持っていない学生には、

日商簿記検定で3級の取得を目指してもらいます。

<演習2>

管理会計に関するテーマについて学習し、管理会計に関する知識を深めます。ここでは、グループで各テーマに関するテキストや専門書など自ら選定し、レジュメやスライドを作成し、発表してもらいます。テキストに記載されている内容だけではなく、他の文献（論文等）を読んで知識を深めてもらいます。また、経営活動の実践として、学園祭で模擬店を出店してもらいます。資格取得に関しては、簿記検定で2級または3級の取得を目指してもらいます。

<演習3>

引き続き管理会計に関するテーマについて学習し、管理会計に関する知識を深めます。また、後半からは「日経ストックリーグ」という株式投資コンテストに挑戦します。それまでの知識を用いて、自分達でテーマを設定し、様々な視点から企業を分析してもらいます。

<演習4>

引き続き「日経ストックリーグ」に取り組みます。最終的にはレポートという形で「日経ストックリーグ」の大会本部の方へ提出してもらいます。「日経ストックリーグ」に取り組むことによって、自らテーマや課題を設定し、それらに関する資料を調べ、必要なデータを収集し、集めたデータを分析し、分析結果から考察し、最後に自分なりの結論を出す力を身につけます。これらの力は、演習5・6において卒業論文を書くために必要な力となります。

<演習5・6>

本演習および本学における学びを通して身につけた力の集大成として、各個人で自ら興味のあるテーマを設定し、卒業論文を執筆してもらいます。就職活動の状況を踏まえて、適宜、進捗状況の報告とディスカッションを全体で行いながら、論文の作成を行います。

教員からの要望

本演習では、会計を中心とした学びを通して、将来の社会を担って立つ人材の育成を目指しています。そのため、学業面のみならず、人間教育という面においても力を入れていきます。このような人材育成に取り組むために、本演習を志望する学生には次のようなことを要望します。

①ゼミ活動を最優先すること（部活動を除く）

授業外での活動（準備や打ち合わせ等）が多くなりますが、大切なゼミ活動の一環です。嫌な気持ちで参加せず、楽しんで参加して頂けることが望ましいです。

②自己管理をすること（遅刻や無断欠席をしない）

体調不良などで無理をする必要は一切ありませんが、自らの行動に責任を持って十分な学修ができる状態を維持することを心がけてください。

③何事にも好奇心を持ち、積極的な行動をとること（勉学のみならず、趣味などにも）

いろいろなイベントなどに前向きに取り組んで頂けることが望ましいです。

④先入観を持たず、あらゆる人物と交流を図ること（上下関係も含む）

ゼミでは、考え方や価値観に関して多様な人材が集まることが予想されますが、社会はもっと多様な世界です。狭い人間関係で済まそうとはしないで頂きたいです。

また、簿記・会計に関して初学者であっても、日商簿記3級および2級の習得を目指してもらいます。

履修希望科目

商業簿記Ⅰ・Ⅱや会計学概論などの会計関連の科目のみならず、経営学やマーケティングなどの経営関連の科目なども広く履修していると良いです。ただし、こうした科目を履修していなくても、本ゼミにて学びたいという意欲のある学生は歓迎します。

教員の自己紹介

三重県四日市市出身の伊藤です。昔から勉強よりも体を動かす方が好きで、小学校と中学校はサッカー部、高校は硬式野球部、そして大学ではテニスサークルに所属していました。そのため、球技ならばある程度こなせます。漫画やゲームなども好きで、最近はお子たちとマイクラ(Minecraft)やポケモンをしています。その他にも面白いものがあれば是非とも教えてください。

ゼミ生からの紹介

4回生：善野 陽名

“会計のゼミ”と聞くと、難しくついて行けるのかと不安に思っている方はいませんか？私も初めはそう思っていました。ですが、入ってみると分からないことは伊藤先生や先輩、友人が分かるまで説明してくれるので、置いていかれることはないです。安心してください！

しかし実際、発表のためのパワーポイント作りは決して簡単なことではなく、時間と頭をすごく使います。ですが、伊藤ゼミは会計のことはもちろん、スライドの作成力、プレゼン力など大学の授業の中で1番学ぶことが多く、自分自身が成長できる場所であると私は思います。

また、伊藤先生は資格取得のためのサポートも手厚く、授業前や授業後に簿記の勉強会を開催して下さります。1人では辛い勉強もゼミのみんなとなら頑張ろうと言う気持ちになり、勉強に対するモチベーションが上がります。

是非私たちと一緒に伊藤ゼミを一緒に盛り上げていきましょう！！

4回生：中橋 郁弥

「会計」というワードだけで、「会計＝数学」と捉えられがちですが、会計を勉強するうえで重要になってくるのは国語力です。ある程度の記事を読み取る力さえ鍛えれば「会計」は理解できるようになると考えていますが、理論部分は簡単ではありません。そのため伊藤ゼミでは、上回生・先生のサポート、グループでのプレゼン発表により各々が会計の知識だけではなく説明力・プレゼン力の向上ができるような環境づくりがなされています。初学者から会計士や税理士等の国家試験志望者までの幅広い層がいるため、簿記資格勉強会等での勉強サポートがあるのも良い点です。

ここまで堅苦しく書いてきましたが、会計に興味がある・もしくは会計に興味はないけど伊藤先生が好きであるという方は伊藤ゼミに入ってみると面白い経験を積めるのではないかと思います。

3回生：大西 一世

伊藤ゼミでは管理会計について学びながら資料作成能力・プレゼン能力を培うことが出来るゼミです。入ってすぐに管理会計の基礎的な部分を学び、それに関する資料を作り、先生と同期に向けて発表を行います。最初は不安ですが、ゼミの先輩方が資料作成、発表に向けてのサポートをしてくれるので安心です。自分と同じく管理会計について興味があって学び始めたいと思って入る人も多くいるので、みんな目標をもって勉学に勤められます。他にも勉学をサポートする側面として、資格所得のためにゼミ前やゼミ後に勉強会

を行っています。一人では難しい勉強も同じ志をもつ者たちと一緒に勉強すればモチベーション向上にもつながる勉強会です。

また、勉学以外にもイベントや他学年との交流の機会が多いのも伊藤ゼミの特徴です。会計事務所の見学、工場見学、学年を交えた食事会・運動会、学祭の出店など多くのイベントを行います。貴方も仲間と一緒に伊藤ゼミを盛り上げていきませんか。

3回生：廣瀬 智奈美

伊藤ゼミは、学生主体の管理会計のゼミです。管理会計というと難しそうに思われることが多いのですが、積極的に頑張ろうという気持ちさえあれば会計初学者でも大丈夫です！先輩アドバイザーや伊藤先生がしっかりと助けてくださいます。

ゼミに所属してすぐに、発表のグループごとに先輩アドバイザーがついてくださって、パワーポイントのスライド作成や発表の仕方についてのアドバイスだけでなく、ゼミ以外の履修相談にも乗っていただきました。的確なアドバイスはとても心強く、発表を重ねるごとに、会計知識・プレゼン力について少しずつ学んでいくことができたと思います。

また、ゼミでは発表以外にも、伊藤先生が開いてくださる簿記の勉強会、税理士事務所の見学会、工場見学、食事会、文化祭への出店など多くの行事があり、活動はとても充実しています。ぜひ、伊藤ゼミで一緒に楽しみましょう！

3回生：杉山 晃一

伊藤ゼミは主に管理会計を学ぶゼミです。身につく力としてはプレゼン力、管理会計に関する知識、資料作成力があります。ゼミで行う活動は簡単ではありませんが、自分を変えたい、プレゼン力をつけたい、管理会計を学びたいような人にはピッタリのゼミだと思います。自分の考えを人に伝えることが苦手であった私も、このゼミの活動を通じて他人に考えを伝えることやプレゼン力を上達させることが出来ました。

また伊藤ゼミはゼミ内で多くのイベントを開催しており、大学生活を楽しむこともできます。是非伊藤ゼミで私たちと一緒に大学生活を充実させませんか。



運動会実施時の集合写真（2・3・4回生）